

平成 28 年度 釧路地区の巻

事務局 標茶町立標茶小学校

釧路校長会は採用 15 名の新会員を迎え、6 町 1 村 50 名(小学校長 27 名、中学校長 18 名、小中併置校長 5 名)で構成している。今年度も本会が歴史的な背景を踏まえて作り上げてきた釧路校長会の理念「調和のある学校運営を目指して」の 5 項目の方針を全体で確認し活動を開始した。



I 基本方針

本会は、常に「釧路校長会綱領」を基底に、釧路の教育の充実・発展に期する「学校経営にあたっての基本的な姿勢」を堅持し、「ゆたかな釧路の地で学び、ふるさとを誇れる心と未来を切り拓くたくましさをもった人を育む」という管内教育推進テーマを指針とし、子どものために最善を尽くす校長会として、関係諸機関との連携協力を密にして、保護者や地域の信頼に応える学校経営を推進するよう努力する。

【釧路校長会綱領】

私たちは釧路教育の充実、発展に重要な役割を果たし、子どもの未来に責任を負う者として、ここにこの綱領を定める。

- 一、校長の使命を自覚し、常に厳しい自己研鑽に努める
- 一、情熱と強固な意思をもって、公教育の推進に努める
- 一、たがいに強い連帯感をもって、職務の遂行に努める
- 一、職員相互の信頼関係を基盤とした学校経営に努める
- 一、釧路の風土に生き、未来を拓く子どもの育成に努める

(平成 2 年 3 月 制定)

II 本年度の運営方針

- 1 校長としての経営ビジョンを明確に示し、その職責の重さを自覚して「釧路の風土に根ざす学校づくり」の経営感覚を磨き、その実践力を高めるために職能の向上に努め、課題を解決する。
- 2 教職員として服務規律を徹底し、地域や保護者からの信頼や期待に応え、「子どもたちや教職員が明るく、楽しく学べる環境づくり」を志向する学校経営をする。
- 3 現行の学習指導要領に基づいた児童生徒の「生きる力」を育む教育課程を編制・実施・評価し、改善を図るとともに、次の学習指導要領改訂の趣旨を見据えて自校の課題解決に当たる。
- 4 教育関係諸団体、特に町村教育委員会と町村校長会との連携協力を密にし、教育の動向や情報の共有と諸課題への対応・解決に向け迅速に行動する。
- 5 円滑な学校経営を目指し、釧路校長会綱領の趣旨に基づき、会員個々の意識を高めるとともに相互の絆をより一層深める。

<活動の重点>

- ① 学校経営の充実
- ② 創意ある教育活動の推進
- ③ 研修活動の推進
- ④ 組織の充実と強化
- ⑤ 関係機関・諸団体との連携強化

Ⅲ 各部の活動計画

1 研修部

<活動の重点>

- ① 学習指導要領の趣旨を生かした「創意ある学校経営」に資する研修に努める。
- ② 時代の要請に応える研修の充実のため、組織的研修体制の構築に努める。
- ③ 校長としての自己研鑽と教職員の力量向上に努める。
- ④ 第57回釧路校長会研究協議会が、①②③を具現化する有意義な場となるような企画・運営に努める。
- ⑤ 全日中宮城大会の提言発表に向け、特別委員会を組織して共同体制で推進する。

<活動計画>

- ① 釧路校長会研究協議会(11/4・5)の開催(3/3年次)
- ② 道小、道中、全連小、全日中研究協議会への参加体制の確立
- ③ 研修部会、特別委員会の開催

2 経営部

<活動の重点>

- ① 会員の自覚と連帯意識を高揚し、本会の組織強化に努める。
- ② 釧路の教育推進のため、教育上の諸課題に対処する。
- ③ 文教施策及び関係団体との連携を図り、釧路の教育の向上に努める。

<活動計画>

- ① 釧路地区教育経営研修会(8/26)を釧路市小中学校校長会と連携して開催し、諸問題の究明を図る。
- ② 教育書課題に係る必要な法規等の資料を収集する。
- ③ 学校経営の責任者としてふさわしい後継者の育成に努める。

3 対策部

<活動の重点>

- ① 関係機関・団体との連携を一層強化し、厚生事業内容の充実を図る。

- ② 退職者の福利厚生について、釧路管内退職校長会と連携して業務を推進する。
- ③ 各種調査及び生徒指導に関する業務を推進する。

<活動計画>

- ① 第41回「古稀を祝し教育業績を称える会」(9/3)の開催
- ② 「くしろの絆」第41号の発行
- ③ 平成28年度「釧路管内退職校長教頭感謝状授与式並びに激励会」(3/27)の開催

4 情報部

<活動の重点>

- ① 広報活動を通して町村校長会並びに会員相互の連帯を図り、本会の活動の活発化に努める。
- ② 本会活動に関する情報を収集し、会員に対する適切な情報提供に努める。
- ③ 教育関係団体との信頼・協力関係の構築に努める。

<活動計画>

- ① 会報「同倫」の発行(年6回)
- ② 会誌「釧路203号」の発行
- ③ 会誌「年輪49号」の発行
- ④ 道小・道中情報部との連携

Ⅳ 役員

会 長	川嶋 和久 (釧路町別保小)
副 会 長	米塚 孝治 (釧路町富原中)
”	沢田恵美子 (鶴居村鶴居小)
監 査	大島 正実 (釧路町遠矢小)
”	湊谷美樹治 (白糠町庶路小)
事務局長	荻原 崇弘 (標茶町標茶小)
次 長	梅津 和広 (厚岸町厚岸中)
会 計	藤原美恵子 (浜中町浜中中)
釧研所長	佐野 哲哉 (弟子屈町弟子屈小)
研修部長	佐藤 一浩 (釧路町遠矢中)
経営部長	青木 悟 (白糠町庶路中)
対策部長	大川 英雄 (鶴居村下幌呂小)
情報部長	秦 直人 (標茶町沼幌小)